さつき SATSUKI

第86号
令和8年7月

発行
社会福祉法人
尾道さつき会

広島県尾道市久保町1786番地
TEL（0848）37－7272
FAX（0848）37－9610
http://www.satukikai.com
E-mail:hoshinosato@satukikai.com



普段はビニールハウスで水耕栽培をしていますが、今回はハウスの閑散期を活用し、みんなで育てた玉ねぎを収穫しました。いつもとは違う「土からの収穫」はとても新鮮。青空のもと、土のにおいを感じながら特別な雰囲気を味わうことができました。

新玉ねぎは水分たっぷりで甘みも強く、今から食べるのが待ち遠しいです。

すだちの家　森川（もりかわ） 輝美（てるみ）

86号のtopics

- 笑顔が広がる移動販売
- 「やってみたい！」を大切に
- シリーズ新人紹介
- 外国人向け介護導入講習
- 7年続く健康活動
- 書道がつなぐ笑顔
- カレンダー制作開始・収支報告

法人本部・公益分野　高齢者分野　障害児・者分野　シリーズ

めざせ、皆勤賞　日曜朝のラジオ体操で7名が表彰

サポート&ケアセンターフレンズ　岡垣（おかがき） 美佳（みか）

毎週日曜日の午前7時、フレンズ館内にはラジオ体操の音楽が流れています。

この活動は「健康維持と休日の朝を気持ちよく過ごしてほしい」という思いから、希望者を募って7年前に始まりました。利用者さんはスタンプカードを持って自主的に集まり、元気に体を動かしています。しっかり体を動かした後の朝食は格別の味わいで、皆さんから「おいしい！」という声が聞かれます。

そして、スタンプがたまると皆勤賞となります。今回は7名の利用者さんが表彰されました。賞状や記念品を励みに「これからも元気に活動を続けていきたい」と笑顔で話されています。



書道がつなぐ笑顔　～書に向き合い、ともに書く喜び～

デイサービスセンター星の里　岡野（おかの） 明香（あすか）



ボランティアの先生と


今日は何を書こうかな

新型コロナの影響で中止していた書道活動が再開して約2年が経ちました。月2回の書道を心待ちにしている利用者さんも多く、筆を握る時間は皆さんの大切な楽しみとなっています。最近では職員も参加し、一緒に書に向き合うひとときが増えています。ボランティアの皆さんから「上達しましたね」と声をかけていただくことが、利用者さんの大きな励みになっています。

2026どんぐり工房カレンダー制作開始!!

むかいしま作業所　岡田（おかだ） 佳子（けいこ）


▲作品を選定中

今年も尾道さつき作業所、すだちの家、むかいしま作業所で制作された作品の中から、2027年版『どんぐり工房カレンダー』の制作を開始しました。カレンダー制作には、講師の石川愛奈先生にもご協力いただき、10月の販売開始に向けて、デザイン性の高いカレンダーづくりに取り組んでいます。

魅力あふれる作品の数々を皆さまに感じていただけるよう、趣向を凝らしていますので、どうぞ楽しみにお待ちください。

2026 どんぐり工房カレンダー収支状況

収入　2,819,000円
支出　1,411,077円
収益　1,407,923円

2026 どんぐり工房カレンダーをご購入いただきありがとうございました。

収益は全額、障害者施設で配分し利用者さんの工賃として支給させていただきました。

尾道福祉専門学校 TikTok

SATSUKI ONLINE STORE

ONOMICHISATSUKI 尾道さつき作業所 Instagram

TEORIYA_ONOMICHI 手織り屋おのみち Instagram

寄付者一覧

2026年1月～2026年4月（順不同・敬称略）

〈寄付金〉西川記念財団　藤原美枝　魚谷牧夫　山口幸子
〈寄付物品〉菊池安子　宮本昌和

Instagramはじめました♥

にしざこの家の笑顔を世界に発信しています。
活動をインスタグラムで気軽にご覧ください。

@NISHIZAKONOIE

笑顔が広がる移動販売

～たくさんの商品にワクワク～

ケアハウス星の里　近藤（こんどう） 仁美（ひとみ）

毎週火曜日、ケアハウスの玄関前は賑やかな笑顔に包まれます。ずらりと並んだ新鮮な食品や日用品を前に、入居者さんは「どれにしようかしら」と目を輝かせています。ただ買い物をするだけでなく、自分の目で見て手に取りながら選ぶことそのものが、大きな楽しみやリフレッシュになっているようです。

入居者さんからは「遠くまで行けないから、ここに来てもらえて本当に助かる」と大好評です。これからも、日々の暮らしにワクワクを届ける大切な時間として、この取り組みを継続していきます。







「いらっしゃいませ！あいあいジュース屋さんです！」





児童発達支援センターあいあい　西田（にしだ） 三賀（みか）

4月に新入園児を迎え、あいあいにはかわいらしい歓声が響いています。

新しい環境の中でドキドキしながら過ごしている子どもたちにとって、あいあいが安心できる場となるよう、園庭では、泥んこ遊びや色水遊び、遊戯室では、すべり台遊びやサーキットなど、楽しい遊びをたくさん準備しています。

また、子どもたちの「やってみたいな」の気持ちを大切にし、自分で選んだ遊びをたっぷり楽しめるよう、自由遊びの時間を長めに設けています。

色水遊びでは「みてみて！こんな色になったよ」「いらっしゃいませ。ジュース屋さんですよ」と、子どもたちのやりとりも広がり、思わず笑顔がこぼれます。

泥んこ遊びでは、ダイナミックに遊んでいる年長児の姿を見て、小さな子どもたちも仲間に加わり、泥だらけになって夢中で遊んでいます。

楽しい遊びの中で、大好きな人と「たのしいね」の気持ちを共感し、「もっとやりたい！」と意欲や達成感を育めるよう、取り組んでいきます。

新人職員紹介



合田（ごうだ） 有紗（ありさ） さん

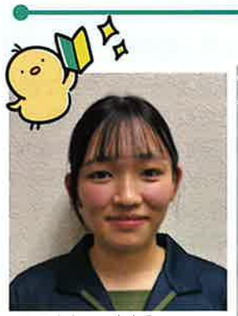
グループホームブライト

Q1 この仕事を選んだきっかけ・意気込みを教えてください。

きっかけは2つあります。1つ目は妹が病院や特別支援学校にお世話になっており、幼い頃から医療や福祉に携わる方々を身近で見る機会が多く、福祉の仕事に興味を持ったからです。2つ目は実習で障害者支援施設を訪れた際、利用者の方が生き生きと活動されており、障害のある方がその人らしく活動できるようにサポートをしたいと思ったからです。今後は利用者の方との小さな関わりを大切にし、一人ひとりの強みを伸ばしていきたいです。

Q2 趣味、隠れた特技は？

趣味は音楽で、ピアノとギターを弾くことが好きです。ピアノは幼少期に習っていたエレクトーンがきっかけで興味を持つようになりました。ギターは高校生の頃に「挑戦してみたい」という思いから始め、大学でもサークルに所属し、ロックやアコースティックなど、さまざまなスタイルでバンド活動を続けてきました。これからも弾ける曲を増やしていきたいです。



鶴本（つるもと） 奈波（ななみ） さん

特別養護老人ホーム星の里

Q1 この仕事を選んだきっかけ・意気込みを教えてください。

高校で福祉を学ぶ中で、介護に興味を持ちました。幼いころから高齢者と関わることが多かったこともあり、介護福祉士という仕事を身近に感じたことがきっかけです。

利用者さんとの会話や関わりを大切にし、その人らしく安心して過ごせるようなケアができるように成長していきます。

Q2 趣味、隠れた特技は？

趣味は体を動かすことです。小学2年生から始めたバレーボールを今でも続けていて、リフレッシュしています。ほかにもバドミントンも好きで、サークルにも入ったので楽しんでいきたいと思います。

世界から尾道へ～笑顔がはじける「介護導入講習」がワクワク進行中！～

尾道福祉専門学校　邑岡（むらおか） 志保（しほ）



和やかな講習の様子

尾道福祉専門学校では、2024年から外国人技能実習生を対象とした「介護導入講習」を行っています。これは実習生が日本の介護現場で活躍する前に必ず受ける大切な研修です。

本校は監理団体「協同組合西海協」の委託を受け、専門学校の教員が６日間の実践的な講習を担当しています。実習生が現場で少しでも自信を持って輝けるよう、介護技術の基本を熱心に伝授しています。講習の合間には、教員がたてたお抹茶と和菓子をいただき、日本文化を楽しむひとときも。さらに法人内の介護事業所の行事や、専門学校生の授業にも参加し、言葉を超えた交流を深めています。

これまでミャンマーやインドネシア、ネパールなどから多くの実習生が来校し、学校内に泊まり込みながら楽しそうに勉強に励んでいます。講習後は、それぞれ入職する介護事業所へと巣立っていきます。国境を越え、地域の福祉を支える未来の仲間となった彼らへ、皆様からもぜひ温かいエールをお願いいたします。





日本の文化に触れます